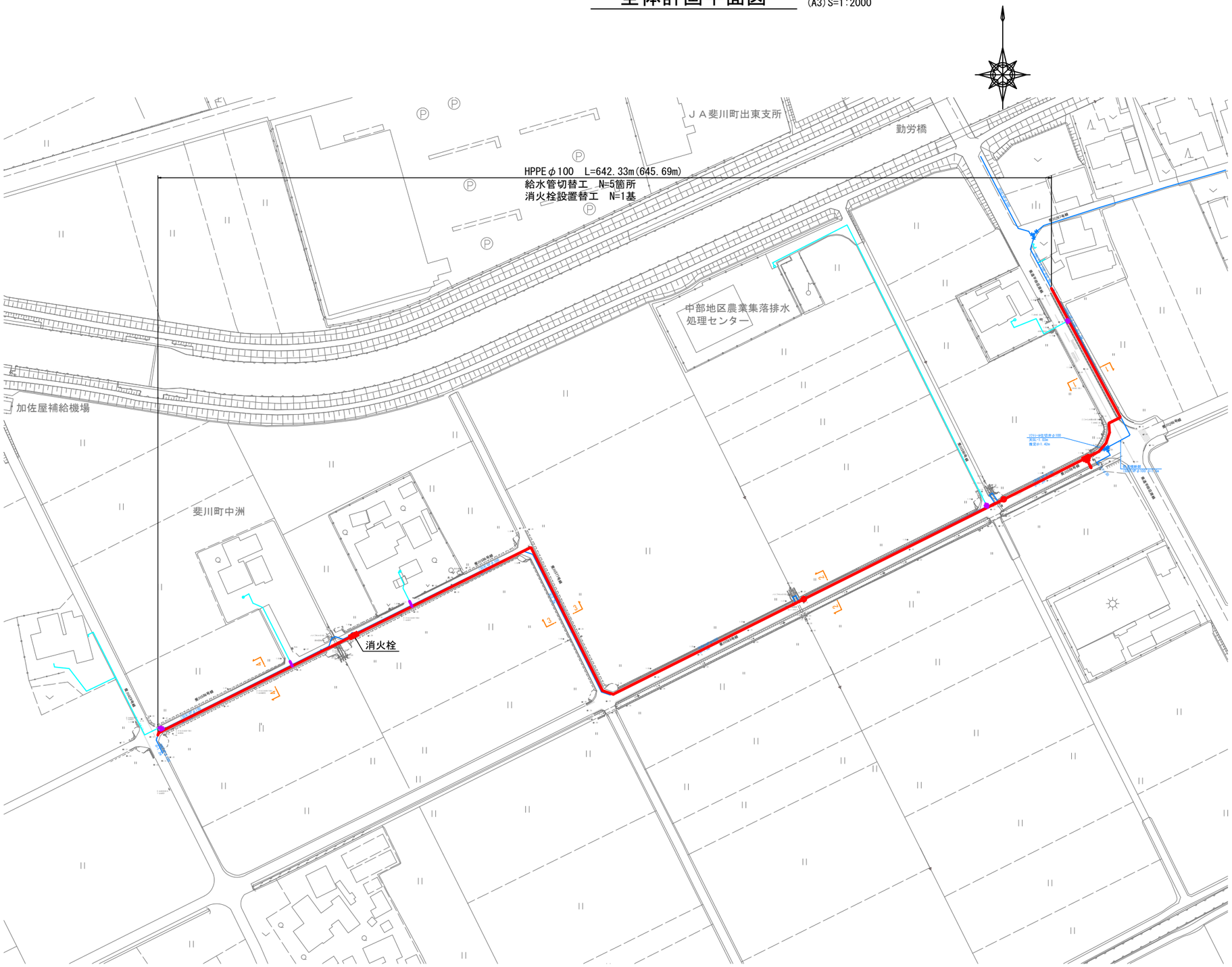
全体計画平面図

(A1)S=1:1000
(A3)S=1:2000

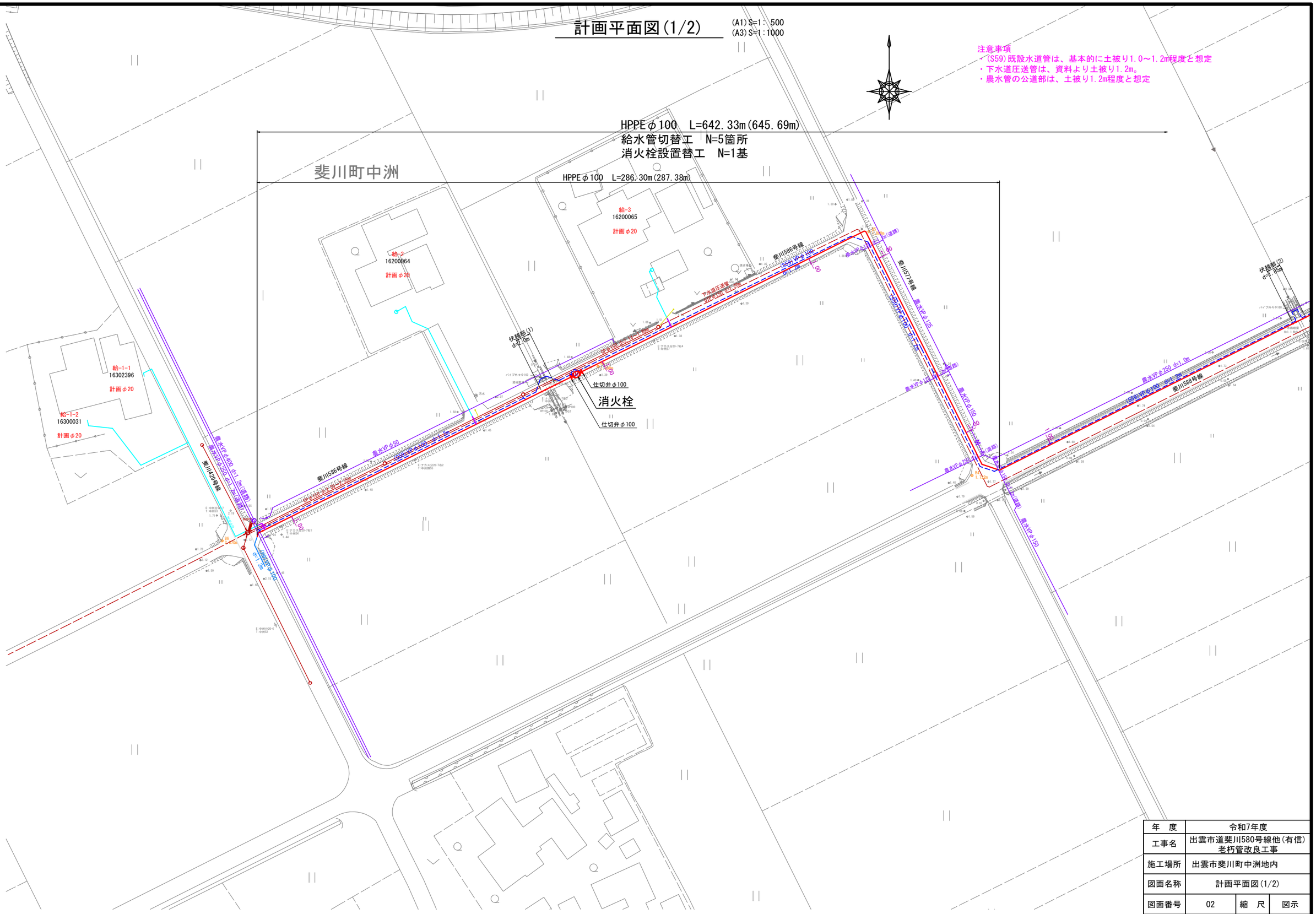


年　度	令和7年度		
工事名	出雲市道斐川580号線他(有信)老朽管改良工事		
施工場所	出雲市斐川町中洲地内		
図面名称	全体平面図		
図面番号	01	縮　尺	図示

計画平面図(1/2)

(A1)S=1：500
(A3)S=1:1000

注意事項
・(S59)既設水道管は、基本的に土被り1.0～1.2m程度と想定
・下水道圧送管は、資料より土被り1.2m。
・農水管の公道部は、土被り1.2m程度と想定



年　度	令和7年度		
工事名	出雲市道斐川580号線他(有信)老朽管改良工事		
施工場所	出雲市斐川町中洲地内		
図面名称	計画平面図(1/2)		
図面番号	02	縮　尺	図示

計画平面図(2/2)

(A1)S=1: 500
(A3)S=1:1000

注意事項
・(S59)既設水道管は、基本的に土被り1.0～1.2m程度と想定
・下水道圧送管は、資料より土被り1.2m。
・農水管の公道部は、土被り1.2m程度と想定

中部地区農業集落排水
処理センター

HPPEφ100 L=642.33m(645.69m)
給水管切替工 N=5箇所
消火栓設置替工 N=1基

HPPEφ100 L=356.03m(358.31m)

給-4
16200170
計画φ25

給-5
16200137
計画φ20

斐川267号線
斐川266号線
斐川590号線
斐川588号線
斐川586号線
斐川577号線
県道平田荘原線

休替部(4)
d=1.35m
HP-300

休替部(3)
d=1.95m

休替部(2)
d=1.85m

ソフトシール仕切弁φ100
天GL-1.03m
推定d=1.42m

仕切弁φ100

仕切弁φ100

県道損断部
(S59)VPφ100 d=1.5m

ドレンφ75

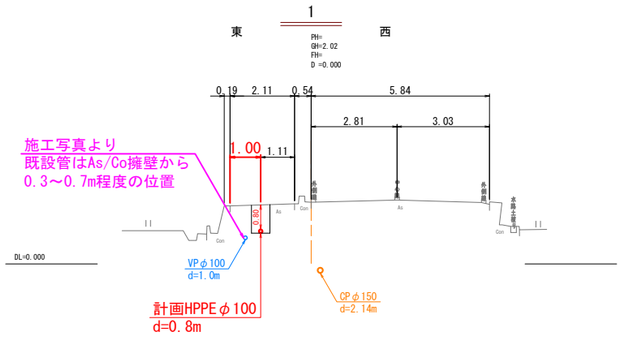
空気弁

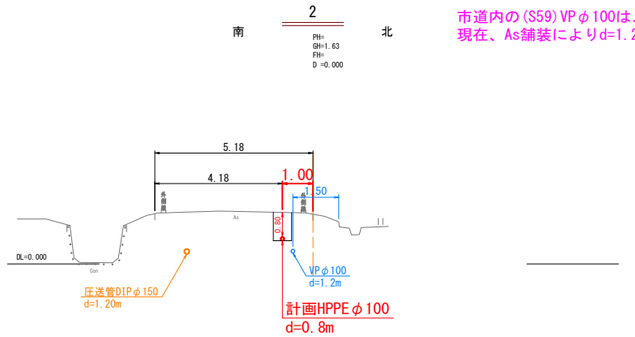
空気弁

年　度	令和7年度		
工事名	出雲市道斐川580号線他(有信)老朽管改良工事		
施工場所	出雲市斐川町中洲地内		
図面名称	計画平面図(2/2)		
図面番号	03	縮　尺	図示

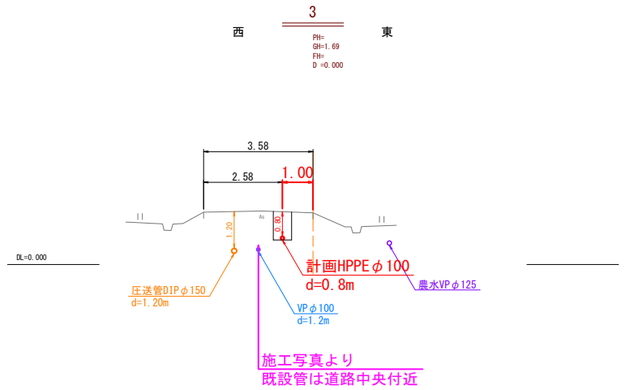
横断面図

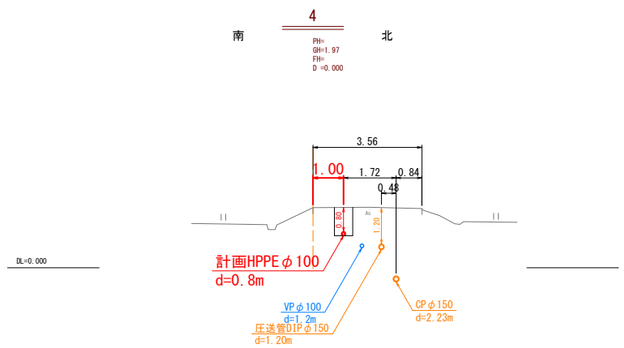
(A1)S=1:100
(A3)S=1:200





市道内の(S59)VPφ100は、施工時は砂利道で土被り1.0mだが、
現在、As舗装によりd=1.2m程度になったと想定





年　度	令和7年度		
工事名	出雲市道斐川580号線他(有信)老朽管改良工事		
施工場所	出雲市斐川町中洲地内		
図面名称	横断面図		
図面番号	04	縮　尺	図示

配管詳細図(1/3)

No, Scale

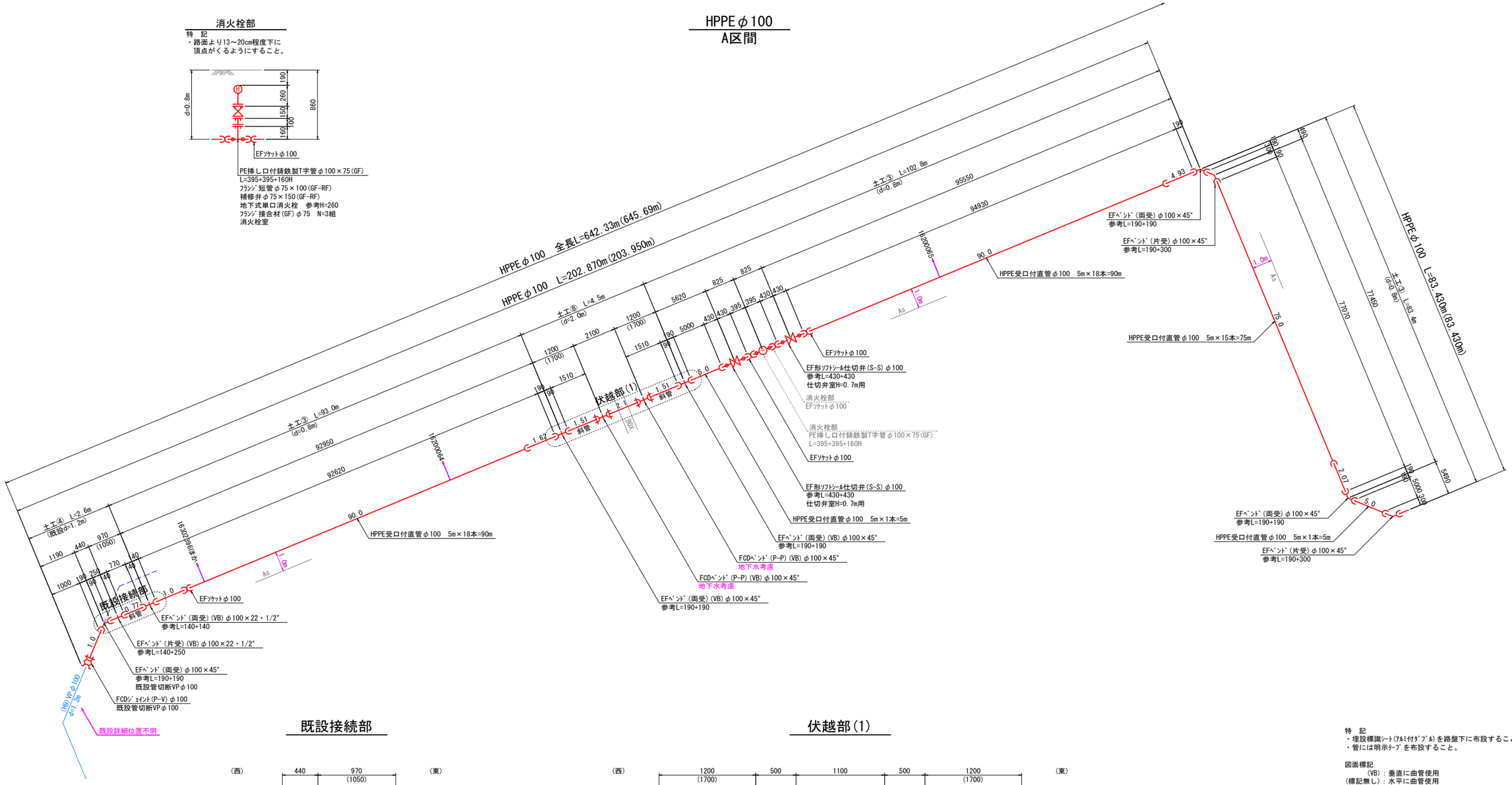
構造物との離隔について
・水路等の構造物や、他の管との離隔は原則30cm以上を確保すること。
ただし、30cm未満となる箇所は、ｺﾞﾑ板やｺﾞﾑｼｰﾄで保護すること。

消火栓部

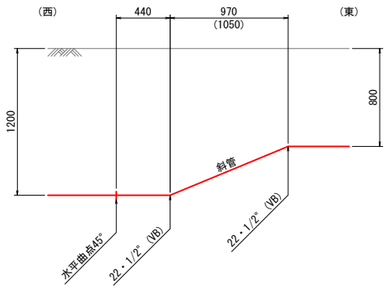
特　記
・路面より13～20cm程度下に
頂点がくるようにすること。

PE挿し口付鋳鉄製T字管φ100×75(GF)
L=395+395+160H
ﾌﾗﾝｼﾞ短管φ75×100(GF-RF)
補修弁φ75×150(GF-RF)
地下式単口消火栓　参考H=260
ﾌﾗﾝｼﾞ接合材(GF)φ75　N=3組
消火栓室

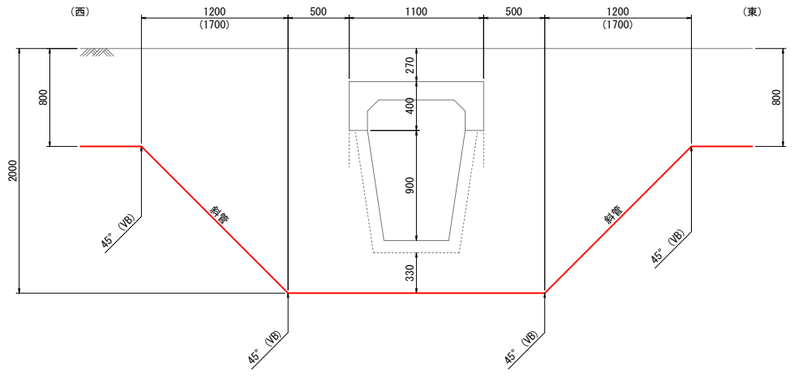
HPPEφ100
A区間



既設接続部



伏越部(1)



特　記
・埋設標識ｼｰﾄ(ｱﾙﾐ付ﾀﾞﾌﾞﾙ)を路盤下に布設すること。
・管には明示ﾃｰﾌﾟを布設すること。

図面標記
(VB)：垂直に曲管使用
(標記無し)：水平に曲管使用
(CB)：斜めに曲管使用(ひねり)
ｼﾌﾄ：管の水平振幅(偏芯量)
d　：管の土被り
延長旗揚げについて
(　)無：管の平面延長
(　)有：管の実延長

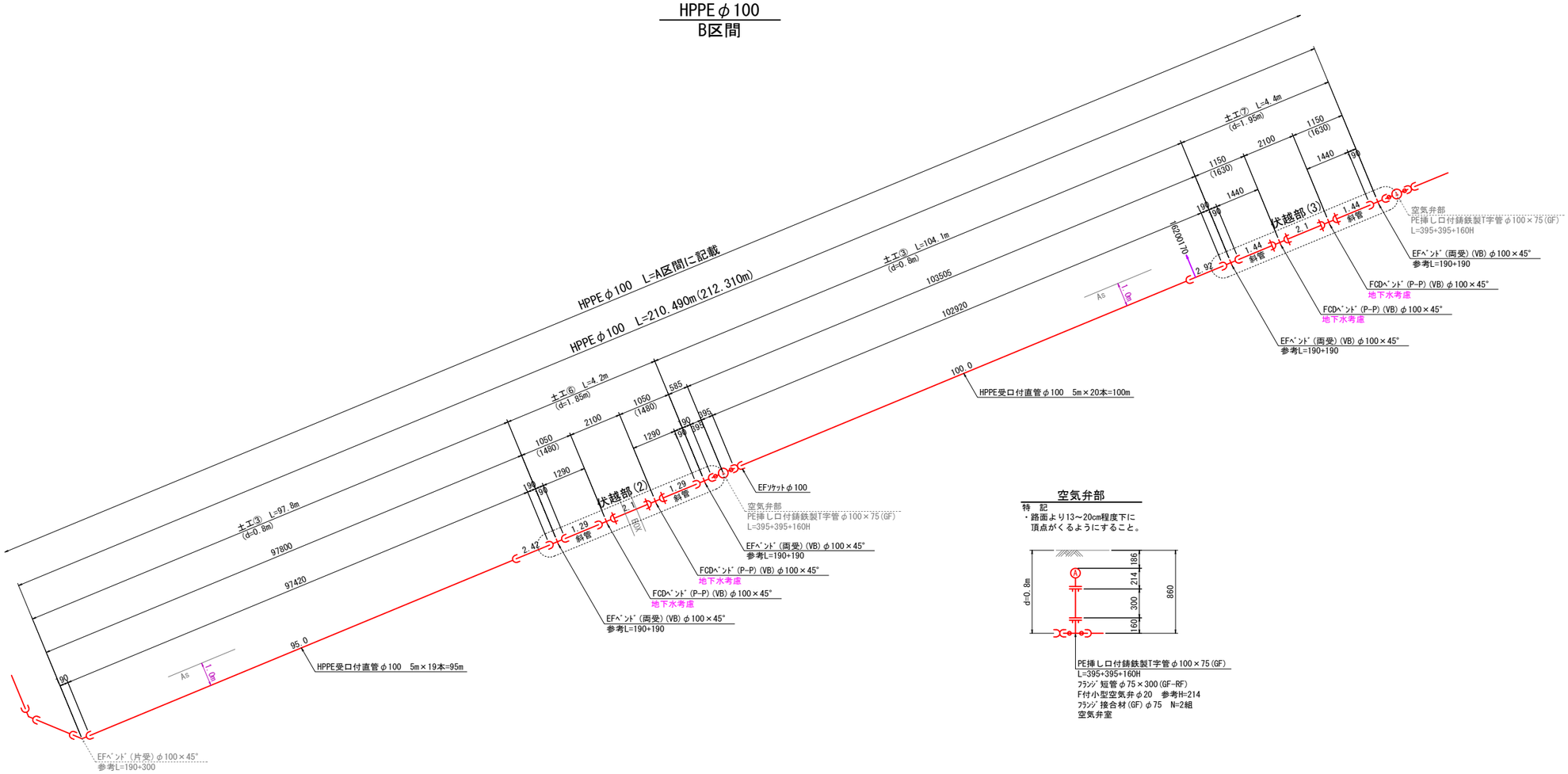
年　度	令和7年度		
工事名	出雲市道斐川580号線他(有信)老朽管改良工事		
施工場所	出雲市斐川町中洲地内		
図面名称	配管詳細図(1/3)		
図面番号	05	縮　尺	図示

配管詳細図(2/3)

No,Scale

構造物との離隔について
・水路等の構造物や、他の管との離隔は原則30cm以上を確保すること。
　ただし、30cm未満となる箇所は、ｺﾞﾑ板やｺﾞﾑｼｰﾄで保護すること。

HPPEφ100
B区間

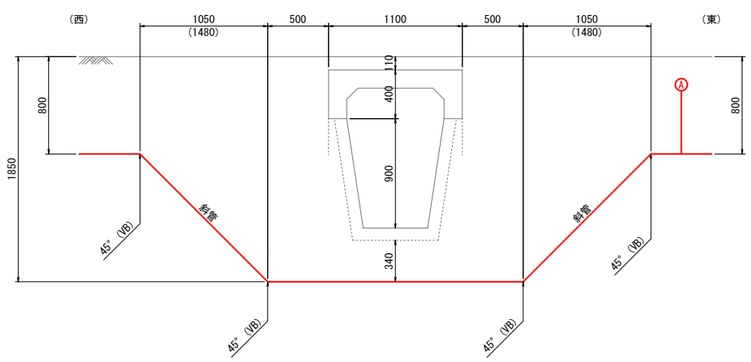


空気弁部

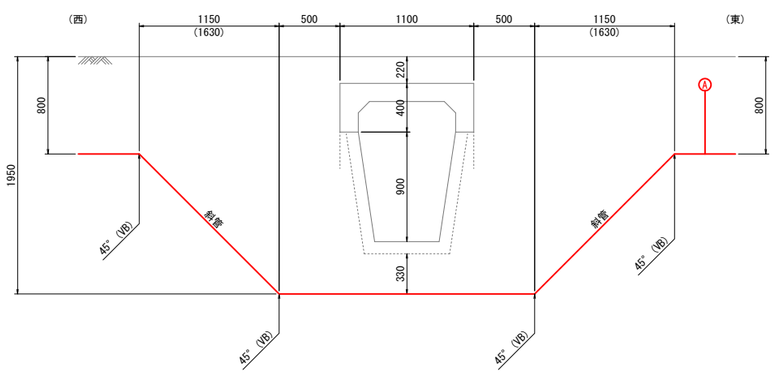
特　記
・路面より13～20cm程度下に
　頂点がくるようにすること。

PE挿し口付鋳鉄製T字管φ100×75(GF)
L=395+395+160H
ﾌﾗﾝｼﾞ短管φ75×300(GF-RF)
F付小型空気弁φ20　参考H=214
ﾌﾗﾝｼﾞ接合材(GF)φ75　N=2組
空気弁室

伏越部(2)



伏越部(3)



特　記
・埋設標識ｼｰﾄ(ｱﾙﾐ付ﾀﾞﾌﾞﾙ)を路盤下に布設すること。
・管には明示ﾃｰﾌﾟを布設すること。

図面標記
　(VB)：垂直に曲管使用
(標記無し)：水平に曲管使用
　(CB)：斜めに曲管使用(ひねり)
　ｼﾌﾄ：管の水平振幅(偏芯量)
　　d：管の土被り
延長旗揚げについて
　(　)無：管の平面延長
　(　)有：管の実延長

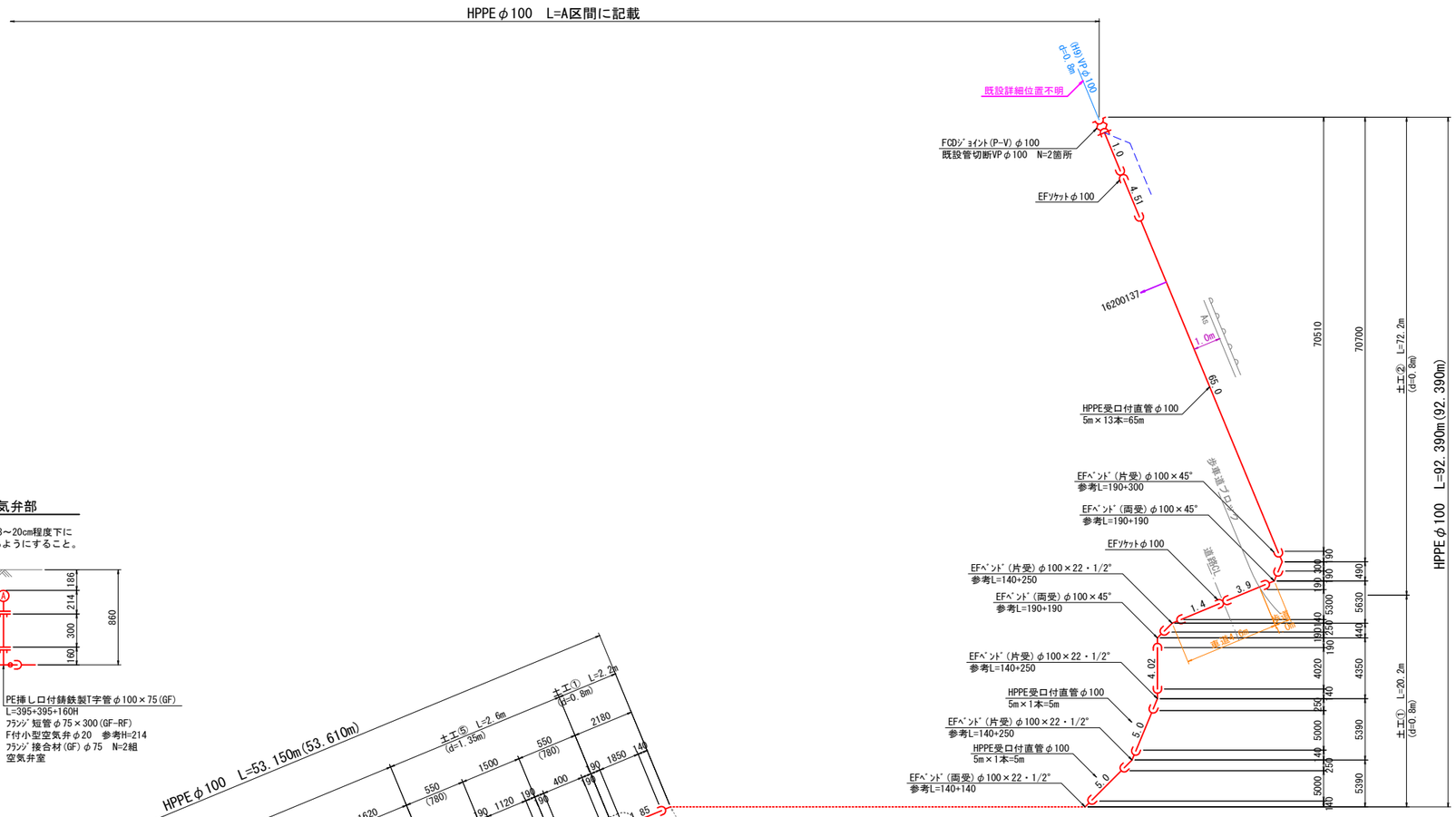
年　度	令和7年度		
工事名	出雲市道斐川580号線他(有信)老朽管改良工事		
施工場所	出雲市斐川町中洲地内		
図面名称	配管詳細図(2/3)		
図面番号	06	縮　尺	図示

配管詳細図(3/3)

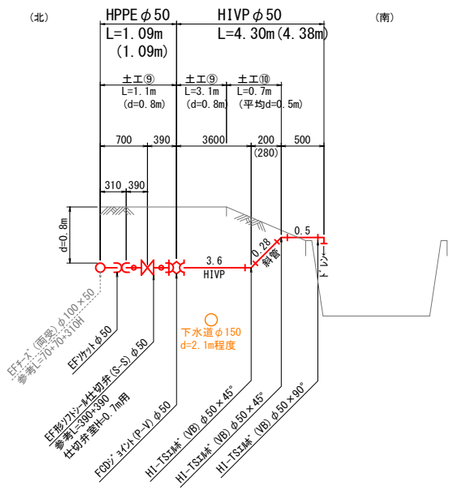
No, Scale

構造物との離隔について
・水路等の構造物や、他の管との離隔は原則30cm以上を確保すること。
　ただし、30cm未満となる箇所は、ｺﾞﾑ板やｺﾞﾑｼｰﾄで保護すること。

HPPEφ100 C区間

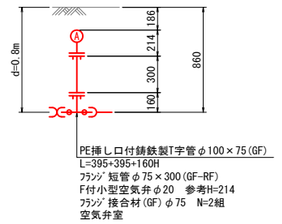


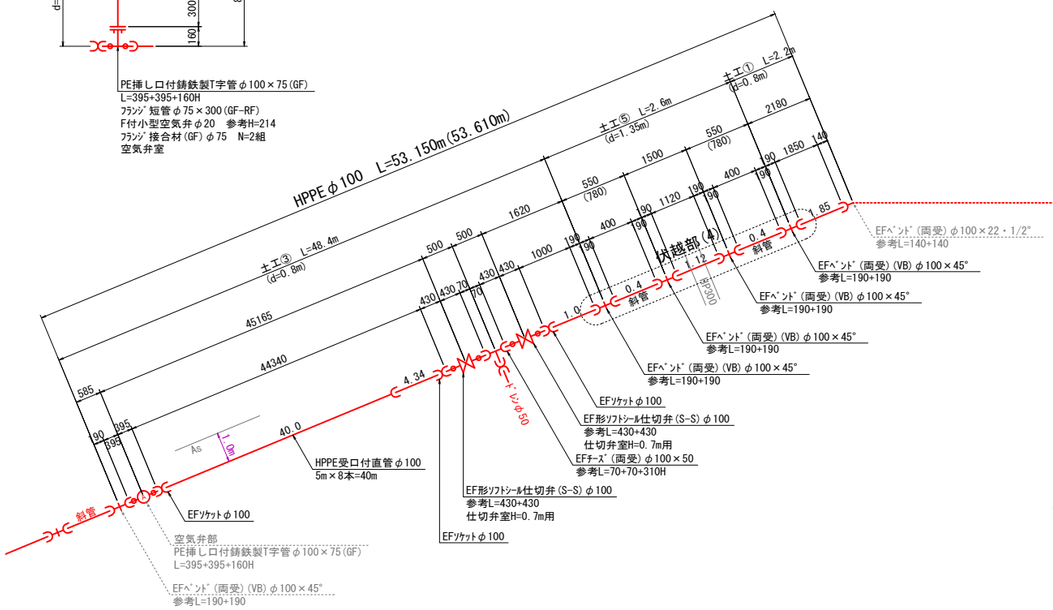
ﾄﾞﾚﾝφ50



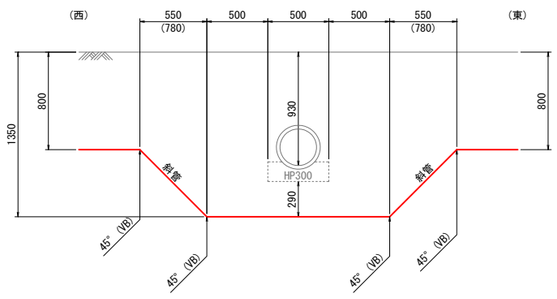
空気弁部

特　記
・路面より13～20cm程度下に
　頂点がくるようにすること。





伏越部(4)



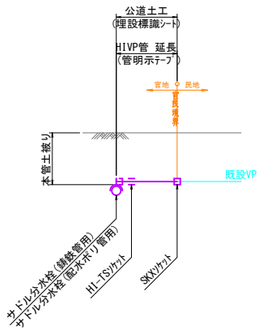
特　記
・埋設標識ｼｰﾄ(ｱﾙﾐ付ﾀﾞﾌﾞﾙ)を路盤下に布設すること。
・管には明示ﾃｰﾌﾟを布設すること。

図面標記
　(VB)：垂直に曲管使用
(標記無し)：水平に曲管使用
　(CB)：斜めに曲管使用(ひねり)
　ｼﾌﾄ：管の水平振幅(偏芯量)
　　d：管の土被り
延長旗揚げについて
　(　)無：管の平面延長
　(　)有：管の実延長

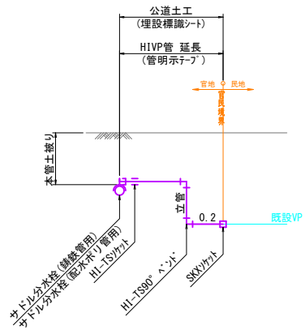
年　度	令和7年度		
工事名	出雲市道斐川580号線他(有信)老朽管改良工事		
施工場所	出雲市斐川町中洲地内		
図面名称	配管詳細図(3/3)		
図面番号	07	縮　尺	図示

給水管切替工詳細図 No,Scale

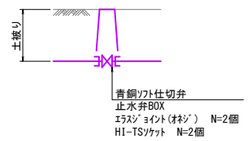
給水管標準図①
本管DIPφ75以上
本管HPPEφ50以上



給水管標準図②
本管DIPφ75以上
本管HPPEφ50以上



止水弁部標準図
φ40以下



No	給水台帳番号	氏　名	計画本管		計画分岐口径	標準図	HIVP管									サドル分水栓（配水ポリ管用）ボール式				HI-TSｿｹｯﾄ				HI-TS 90°ﾍﾞﾝﾄﾞ		SKXｿｹｯﾄ				ｴﾗｽｼﾞｮｲﾝﾄ(ｵﾈｼﾞ)		青銅ｿﾌﾄ仕切弁		止水栓BOX	
			管種管径	土被り			φ25			φ20			φ13			φ100×25	φ100×20	φ75×25	φ75×20	φ25	φ25×20	φ20	φ20×13	φ25	φ20	φ25	φ25×20	φ20	φ20×13	φ25	φ20	φ25	φ20	H=0.7m	H=0.5m
							全延長	(立管)	切断数	全延長	(立管)	切断数	全延長	(立管)	切断数																				
1-1	16302396		HPPE100	0.8	φ20	②+弁				3.6	0.4	5					1					3			3			1			2		1	1	
1-2	16300031		上記と共同管																																
2	16200064		HPPE100	0.8	φ20	②				3.0	0.4	3					1					1			2			1							
3	16200065		HPPE100	0.8	φ20	②				3.0	0.4	3					1					1			2			1							
4	16200170		HPPE100	0.8	φ25	②+弁	2.4	0.4	4							1				3				2		1				2		1		1	
5	16200137		HPPE100	0.8	φ20	②+弁				1.2	0.2	4					1					3			2			1			2		1	1	
合　計							2.4		4	10.8		15				1	4			3		8		2	9	1		4		2	4	1	2	3	

No	給水台帳番号	氏　名	計画本管		計画分岐口径	標準図	土　工				本復旧		公道部	管明示ﾃｰﾌﾟ		備　考
			管種管径	土被り			給水土工-①県歩0.8	給水土工-②市As0.8			県歩As	市As	標識ｼｰﾄ	φ25	φ20	
1-1	16302396		HPPE100	0.8	φ20	②+弁		3.2				3.2	3.2		3.6	
1-2	16300031		上記と共同管													
2	16200064		HPPE100	0.8	φ20	②		2.6				2.6	2.6		3.0	
3	16200065		HPPE100	0.8	φ20	②		2.6				2.6	2.6		3.0	
4	16200170		HPPE100	0.8	φ25	②+弁		2.0				2.0	2.0	2.4		
5	16200137		HPPE100	0.8	φ20	②+弁	1.0				1.0		1.0		1.2	
合　計							1.0	10.4			1.0	10.4	11.4	2.4	10.8	

年　度	令和7年度		
工事名	出雲市道斐川580号線他(有信)老朽管改良工事		
施工場所	出雲市斐川町中洲地内		
図面名称	給水管切替工詳細図		
図面番号	08	縮　尺	図示

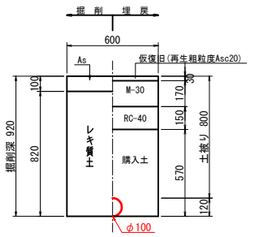
土工標準断面図

(A1)S=1:20
(A3)S=1:40

特記：埋戻工はCBR20以上のものを使用すること。
路盤下に埋設標識シートを布設すること。

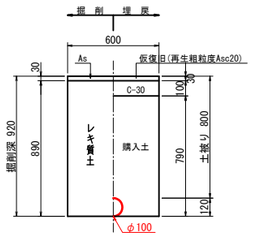
土工-①

県道　車道
φ100 h=800



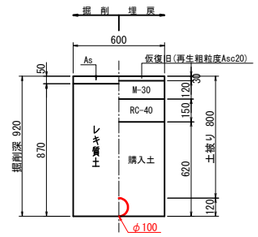
土工-②

県道　歩道
φ100 h=800



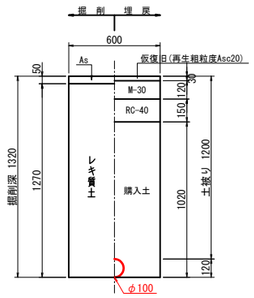
土工-③

市道
φ100 h=800



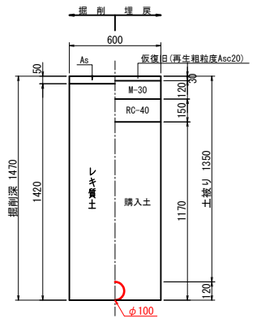
土工-④

市道
φ100 h=1200



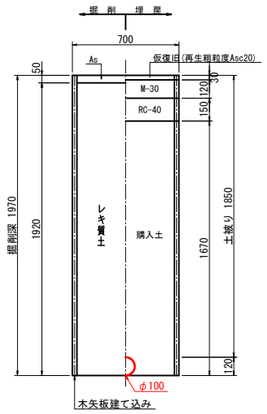
土工-⑤

市道
φ100 h=1350



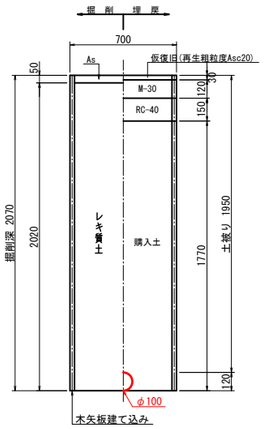
土工-⑥

市道
φ100 h=1850



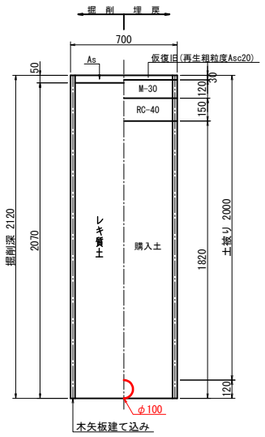
土工-⑦

市道
φ100 h=1950



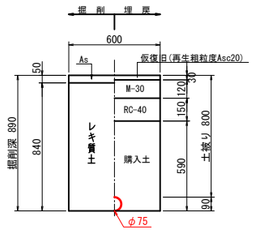
土工-⑧

市道
φ100 h=2000



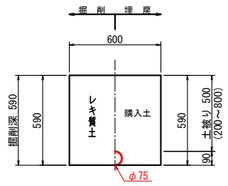
土工-⑨

市道
φ75 h=800



土工-⑩

路肩法面部
φ75 h=平均500

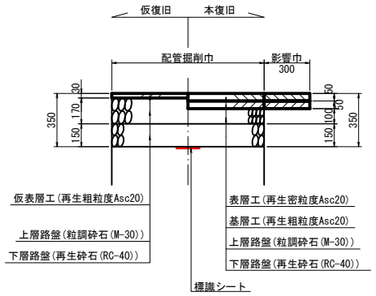


路面復旧図

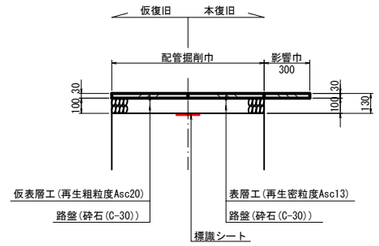
(A1)S=1:20
(A3)S=1:40

特記：埋戻工はCBR20以上のものを使用すること。
路盤下に埋設標識シートを布設すること。

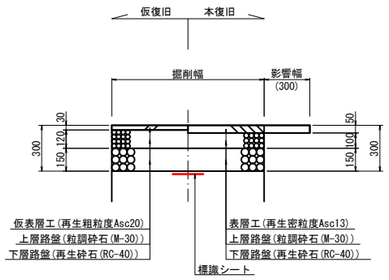
本復旧　県道車道部　5-5-10-15



本復旧　県道歩道部　3-10

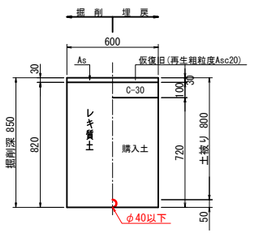


本復旧　市道部　5-10-15



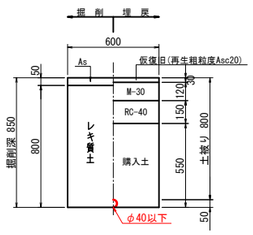
給水土工-①

県道　歩道
φ40以下 h=800



給水土工-②

市道
φ40以下 h=800



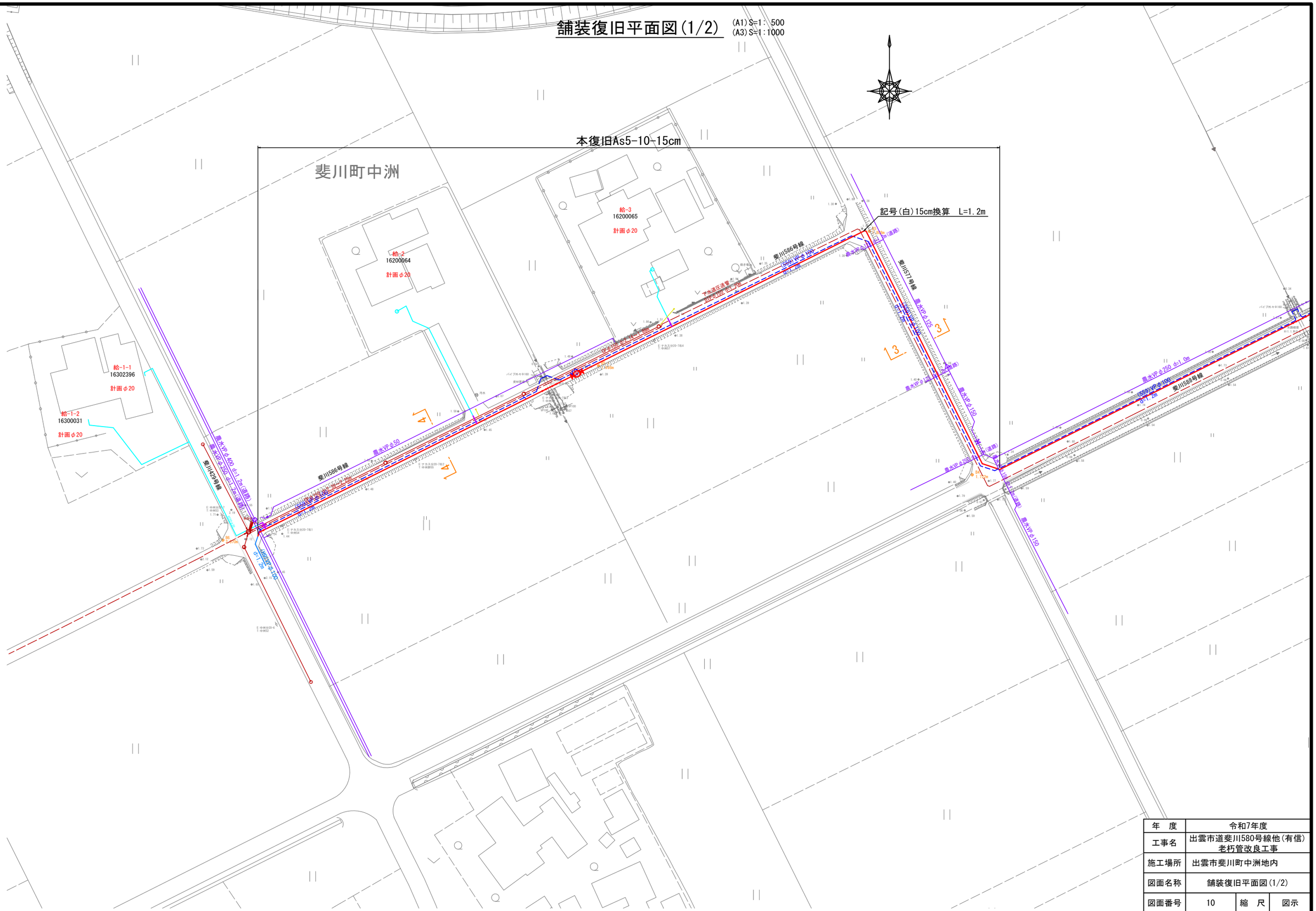
管寸法表

管径	管外径	管断面積(m3)
φ40以下	50	0.00
φ50	60	0.00
φ75	90	0.01
φ100	120	0.01
φ150	170	0.02
φ200	220	0.04

年　度	令和7年度		
工事名	出雲市道斐川580号線他(有信)老朽管改良工事		
施工場所	出雲市斐川町中洲地内		
図面名称	土工標準断面図 路面復旧図		
図面番号	09	縮　尺	図示

舗装復旧平面図(1/2)

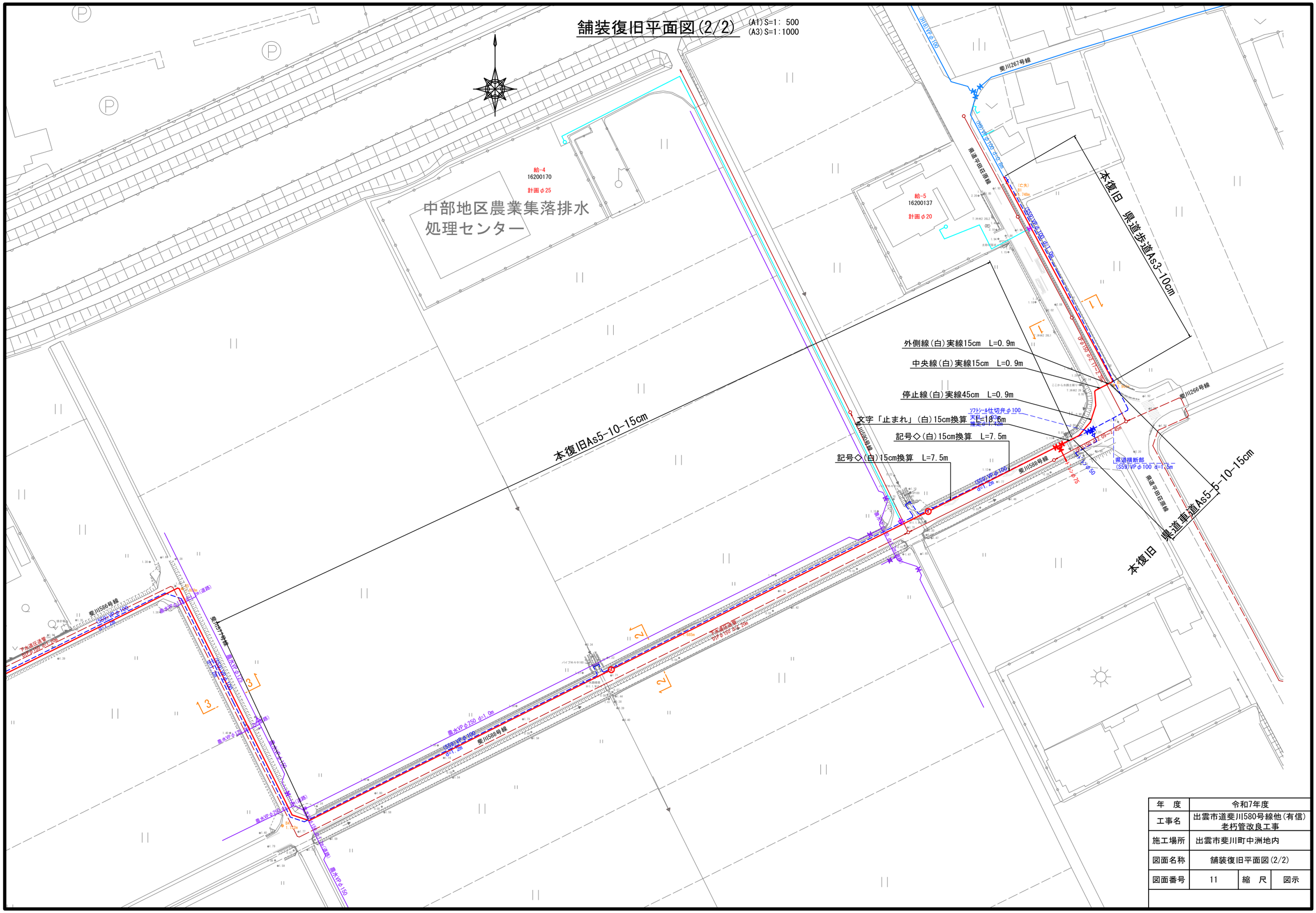
(A1)S=1：500
(A3)S=1：1000



年　度	令和7年度		
工事名	出雲市道斐川580号線他(有信)老朽管改良工事		
施工場所	出雲市斐川町中洲地内		
図面名称	舗装復旧平面図(1/2)		
図面番号	10	縮　尺	図示

舗装復旧平面図(2/2)

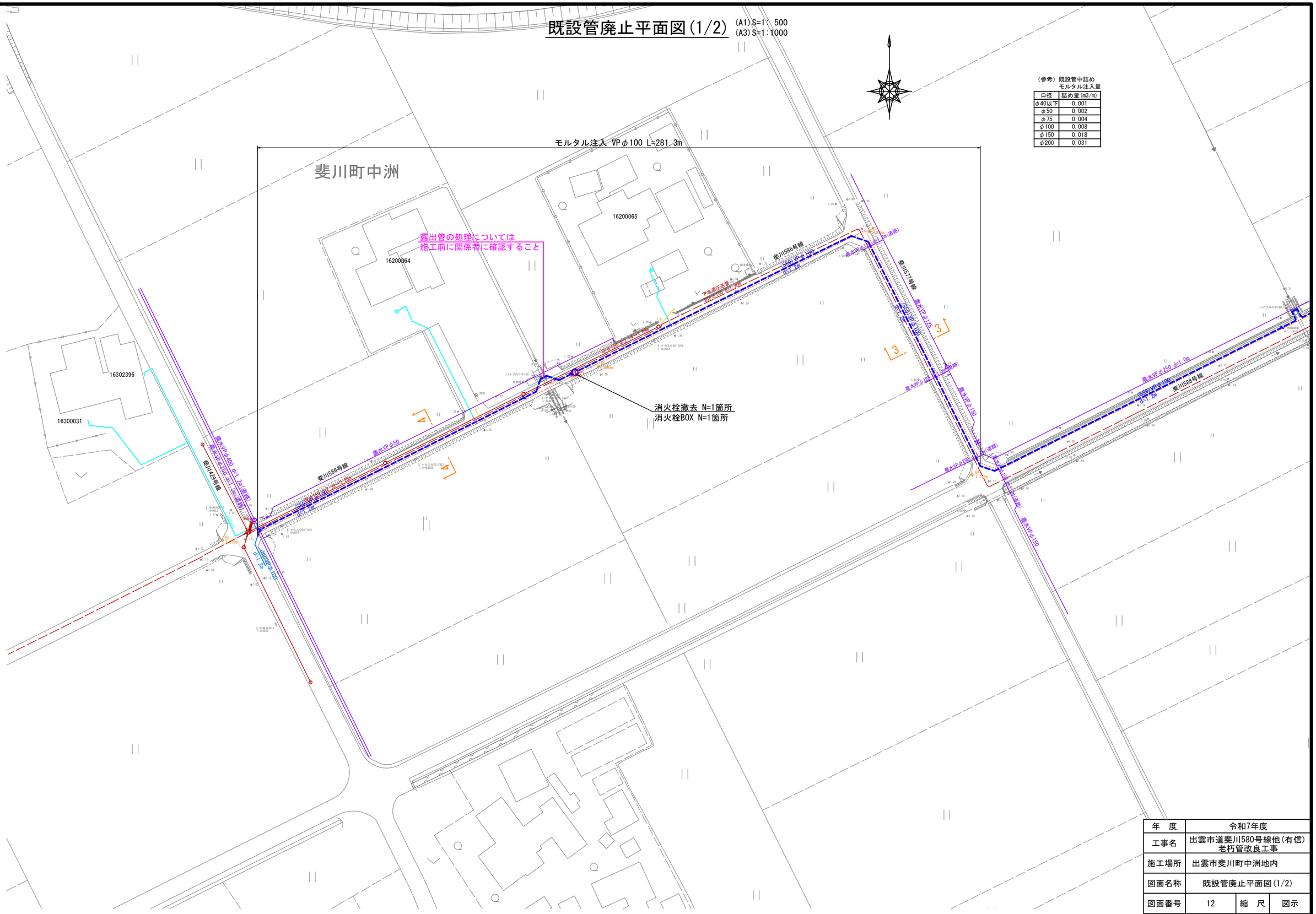
(A1)S=1: 500
(A3)S=1:1000



年　度	令和7年度		
工事名	出雲市道斐川580号線他(有信)老朽管改良工事		
施工場所	出雲市斐川町中洲地内		
図面名称	舗装復旧平面図(2/2)		
図面番号	11	縮　尺	図示

既設管廃止平面図(1/2)

(A1)S=1：500
(A3)S=1:1000



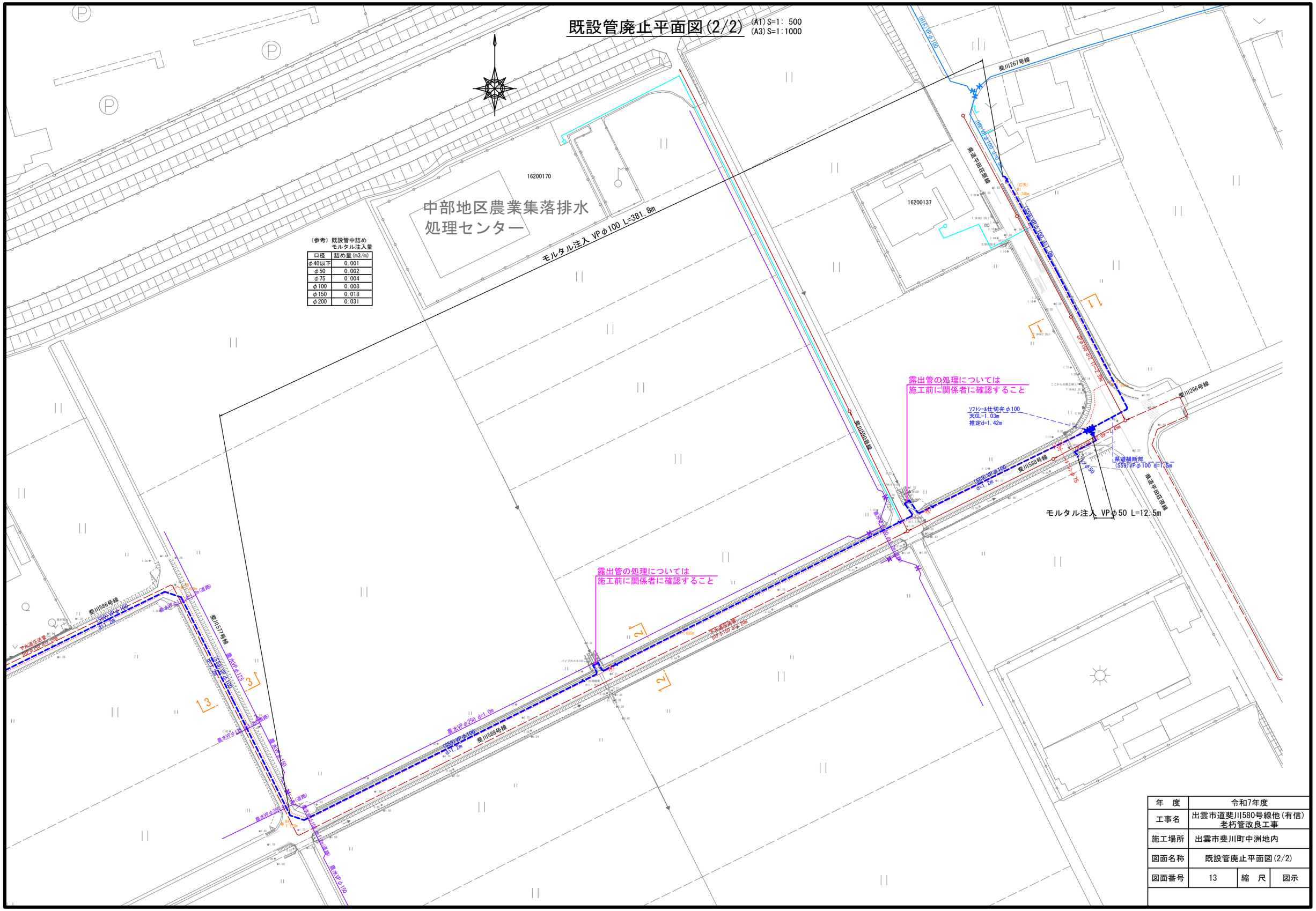
（参考）既設管中詰め
モルタル注入量

口径	詰め量(m3/m)
φ40以下	0.001
φ50	0.002
φ75	0.004
φ100	0.008
φ150	0.018
φ200	0.031

年　度	令和7年度		
工事名	出雲市道斐川580号線他(有信)老朽管改良工事		
施工場所	出雲市斐川町中洲地内		
図面名称	既設管廃止平面図(1/2)		
図面番号	12	縮　尺	図示

既設管廃止平面図(2/2)

(A1)S=1: 500
(A3)S=1:1000



（参考）既設管中詰め
モルタル注入量

口径	詰め量(m3/m)
φ40以下	0.001
φ50	0.002
φ75	0.004
φ100	0.008
φ150	0.018
φ200	0.031

年　度	令和7年度		
工事名	出雲市道斐川580号線他(有信)老朽管改良工事		
施工場所	出雲市斐川町中洲地内		
図面名称	既設管廃止平面図(2/2)		
図面番号	13	縮　尺	図示